



一四 一七 一八 一九 二〇 二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三〇 三一 三二 三三 三四 三五 三六 三七 三八 三九 四〇 四一 四二 四三 四四 四五 四六 四七 四八 四九 五〇 五一 五二 五三 五四 五五 五六 五七 五八 五九 六〇 六一 六二 六三 六四 六五 六六 六七 六八 六九 七〇 七一 七二 七三 七四 七五 七六 七七 七八 七九 八〇 八一 八二 八三 八四 八五 八六 八七 八八 八九 九〇 九一 九二 九三 九四 九五 九六 九七 九八 九九 一〇〇

離れて立をりし日即ち異邦人これが財寶を奪ひ他國人これが門に進み入りエルサレムのために籤を擲たる日に

一三 は汝も彼らの一人のごとくなりき 汝は汝の兄弟の日すなはちその災禍の日を觀るべからず又ユダの子孫

一四 の滅亡の日を喜ぶべからずその苦難の日には汝口を大きく開べからざるなり 我民の滅ぶる日には汝その門に

一五 入べからず其滅ぶる日には汝その患難を見べからず又その滅ぶる日には汝その財寶に手をかく可らず 汝路の

一六 辻々に立てその逃亡者を斬べからず其患難の日にこれが遺る者を付すべからず

一七 エホバの日萬國に臨むこと邇し汝の爲せるごとく汝も爲られ汝の應報なんぢの首に歸すべし 汝等のわ

一八 が聖山にて飲しごとく萬國の民も恒に飲ん即ちみな飲かつ啜りて従前より有ざりし者のごとく成ん

一九 シオン山には救はるゝ者等をりてその山聖所とならんまたヤコブの家はその産業を獲ん ヤコブの家は

二〇 火となりヨセフの家は火燄となりエサウの家は藁とならん即ち彼等これが上に燃てこれを焚んエサウの家には遺

二一 る者一人も無にいたるべしエホバこれを言なり 南の人はエサウの山を獲平地の人はペリシテを獲ん又彼らは

二二 エフライムの地およびサマリヤの地を獲ベニヤミンはギレアデを獲ん かの擄はれゆきしイスラエルの軍旅は

二三 カナン人に屬する地をザレバテまで取んセバラデにあるエルサレムの俘擄人は南の邑々を獲ん 然る時に救者

二四 シオンの山に上りてエサウの山を鞫かん而して國はエホバに歸すべし

オバデヤ書 をはり